

甲信支部・事業報告

支部長 桜井大輔 副支部長 長岡春奈

事業概要

2013年度は、甲信支部設立の年となりました。交流会は3回開催致しました。記念すべき第1回目は、北陸支部との合同交流会となりました。2回目はバーベキュー、3回目はこじんまりとフォーラムの話し合いを行いました。また、

年間催事日程報告

月日	内容	参加人数
5月25日	北陸支部・甲信支部合同交流会	31
8月25日	バーベキュー交流会	18
12月23日	交流会	12
合計		61

各催事詳細報告

日時	2013年5月25日(土) 13:00~17:00
形式	北陸支部・甲信支部合同交流会
テーマ	甲信支部設立記念交流会で交流を深め、今後の方針を話し合おう
会場	松本市勤労会館 長野県松本市中央4-7-26
参加人数	会員29名 非会員2名
概要	桜井からのご挨拶の後、山本代表よりgid.jpの活動内容についてのご紹介、北陸支部上田支部長より北陸支部の活動内容についてのご紹介を頂きました。後半はいくつかのチームに分かれ、今後甲信支部でどのような活動を行っていきたいかについて話し合いました。  活動内容紹介の様子

日時	2013年8月25日(日) 13:00~17:00
形式	バーベキュー交流会
テーマ	自然の中でバーベキューをして交流を深めよう
会場	長野県安曇野市須砂渡キャンプ場 長野県安曇野市堀金烏川11-1
参加人数	会員16名、一般2名
概要	安曇野の自然の中でバーベキューをしながら、当事者間の交流を深めることが出来ました。東京や名古屋、富山、石川などからも参加してくれる方がいらっしゃいました。

日時	2013年12月23日(月) 13:00~19:00
形式	交流会
テーマ	今年あったことを発表し合おう、フォーラムについて話し合おう
会場	松本市勤労者福祉センター 長野県松本市中央4-7-26
参加人数	会員10名 一般2名
概要	こじんまりとそれぞれの自己紹介や一年の総評を発表し合ったり、2014/2/2のフォーラムに向けての話し合いなどを行いました。当事者のご家族や、新聞社の記者の方なども参加して下さい、有意義な話し合いが出来ました。交流会終了後、懇親会会場へと場所を移動しより交流を深めることが出来ました。

要望事業報告

月日	提出先	要望内容
9月2日	長野県知事	性同一性障害の当事者が、普通にさせる社会環境の整備を求める要望書
9月2日	長野県教育委員会	性同一性障害の児童生徒への対応に関する要望書

9月2日 長野県職員等との面会報告

項目	内容
日時	2013年9月2日 13:30~14:30
場所	長野県庁議会棟会議室
出席者(県側)	企画部 人権・男女共同参画部 課長 米久保 篤、課長補佐兼人権尊重係長 湯本 和久 健康福祉部 健康長寿課 課長 小林 良清、課長補佐兼精神保健係長 須山 浩明 県教委教育指導課心の支援室 副参事兼課長補佐兼人権支援係長 小林 史典、 人権支援係 主任指導主事 網干 直人 長野県議会議員 中川 ひろまさ、清水 純子
出席者(gid.jp)	代表 山本 蘭、甲信支部世話人 長岡春奈
内容	1. 安阿部知事および櫻井教育委員長に対し、要望書提出 2. 性同一性障害の当事者が置かれている現状と課題の説明 3. 県側の回答および意見交換
主な回答および合意事項	1. 教育委員会において、何度か性同一性障害に関し勉強会を実施。 虎井 まさ衛さんに来ていただき講演会をおこなった → 教育委員会内部の勉強会であったため、教育関係者等へ拡めて行く必要性を感じている 2. 健康福祉部、企画部においては、性同一性障害に関する知識がなく、何の活動もしていなかった → 本日の意見交換会をスタート地点として、要望された内容の、一つでも二つでも行っていきたい。 まずは、『精神保健福祉ハンドブック』と言う冊子があるので(3年に一度発行)、その中の、「自助グループ」の中に「一般社団法人 gid.jp 日本性同一性障害と共に生きる人々の会」を追加して掲載する。
その後の成果	自殺対策緊急助成事業として、講演会の開催に対して助成を行うことが決定。 2014年2月2日に長野県松本市で開催